



益 田 市

令和2年5月14日
報道発表資料

担当課名	観光交流課 空港対策室
担当者名	澤江、山田
電話番号	0856-23-0990
FAX番号	0856-23-4655
E-mail	kouryu@city.masuda.lg.jp

羽田発着枠政策コンテストに関する市長コメント

本日、国土交通省から「羽田発着枠政策コンテストの評価結果について」として発表があり、萩・石見空港への政策コンテスト枠の配分が決定しました。

萩・石見空港への政策枠の配分は、継続することとなります。

記

- 1 配分決定路線 萩・石見空港、鳥取空港、山形空港、大館能代空港（決定）
（三沢空港、下地島空港：トライアル運航）
- 2 今回の政策枠コンテストによる運航期間
令和2年10月25日から令和5年3月25日
- 3 周知等について 令和2年5月14日（木）16：15～
益田市役所 本庁舎 正面玄関横にて懸垂幕を掲揚
〔この他の場所にも横断幕等の掲示を予定しています。〕
〔萩・石見空港、益田駅前ビルEAGA等〕
- 4 市長コメント(萩・石見空港利用拡大促進協議会 会長 コメント)
別紙のとおり

(問い合わせ先) 萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局 ☎:0856-23-0990

(益田市産業経済部観光交流課空港対策室)

益田市長コメント
東京線2往復運航継続について

本日、国土交通省が行う羽田発着枠政策コンテストにおいて、萩・石見空港東京線の2往復運航について、令和5年3月25日まで継続することが決定いたしました。

この結果は、

○平成29年度に立ち上げた萩・石見空港東京線利用促進対策会議を中心として、地元市町で構成する萩・石見空港利用拡大促進協議会や山口県など関係機関との連携強化

○これまで築いてきた首都圏との連携による「持続可能な地域づくり」と閑散期対策や将来的な需要に繋がる取組への重点化を進める「利用促進策の改善」との両立を図り、安定的な需要の創出を目指す取組みが評価されたものと思っております。

高速道路や高速鉄道の整備が進んでいない島根県西部及び山口県北東部において、萩・石見空港は、当地域の振興・発展に必要な空の玄関口であり、当地域にとってかけがえのない宝物です。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、現在は東京線において一部運休をしておりますが、今後も、島根県と萩・石見空港利用拡大促進協議会が一体となり、全日本空輸株式会社とより一層の連携を図りながら、東京線を活用した地域の活性化に取り組んでまいります。

令和2年5月14日

萩・石見空港利用拡大促進協議会
会長 益田市長 山本 浩章

令和2年5月14日
航空局
航空事業課

羽田発着枠政策コンテストの評価結果について

今般の羽田発着枠政策コンテストに応募のあった7空港に係る提案について、外部有識者で構成する「羽田空港発着枠政策コンテストの評価等に関する懇談会」において評価を行い、その評価結果に基づき、政策コンテスト枠(5便分)の配分方針を決定しました。

<提案評価結果>

順位	提案者(空港名)	共同提案者(航空会社名)	総得点
1位	鳥取空港	全日本空輸	1225
2位	石見空港	全日本空輸	1192
3位	山形空港	日本航空	1163
4位	大館能代空港	全日本空輸	1033
5位	三沢空港	日本航空	997
6位	下地島空港	スカイマーク	994
7位	佐賀空港	全日本空輸	918

<政策コンテスト枠(5便分)の配分方針>

- 上記評価結果に基づき、政策コンテスト枠(5便分)のうち4便については、上位4位までの羽田＝鳥取、羽田＝石見、羽田＝山形、羽田＝大館能代の各路線にそれぞれ1便ずつ配分します。(自治体等の準備期間を踏まえ、運航開始は2020年冬ダイヤ(2020/10/25～)から)
- また、残り1便については、5位(羽田＝三沢)と6位(羽田＝下地島)の総得点が僅差であったため、両者にて1年間のトライアル運航*を実施することとし、その実績について有識者が再度評価を行い、当該1便の最終的な配分先を決定することとします。

* 2021年夏ダイヤ～冬ダイヤ(2021年3月末～2022年3月末)の1年間をトライアル運航期間(評価対象期間)とします。なお、トライアル運航期間前後の2020年冬ダイヤ及び2022年夏ダイヤの両期間についても、準備等のための暫定運航を認めることとします。

<添付資料>

別添 羽田発着枠政策コンテスト 提案一覧

※ これまでの有識者懇談会の資料等は国土交通省ホームページにてご確認ください。
(URL) http://www.mlit.go.jp/koku/2019koku_tk4_000013.html

<お問い合わせ先>

航空局 航空ネットワーク部 航空事業課 川端、林
電話 03-5253-8111(内線 48502、48512)
03-5253-8706(直通) FAX 03-5253-1656